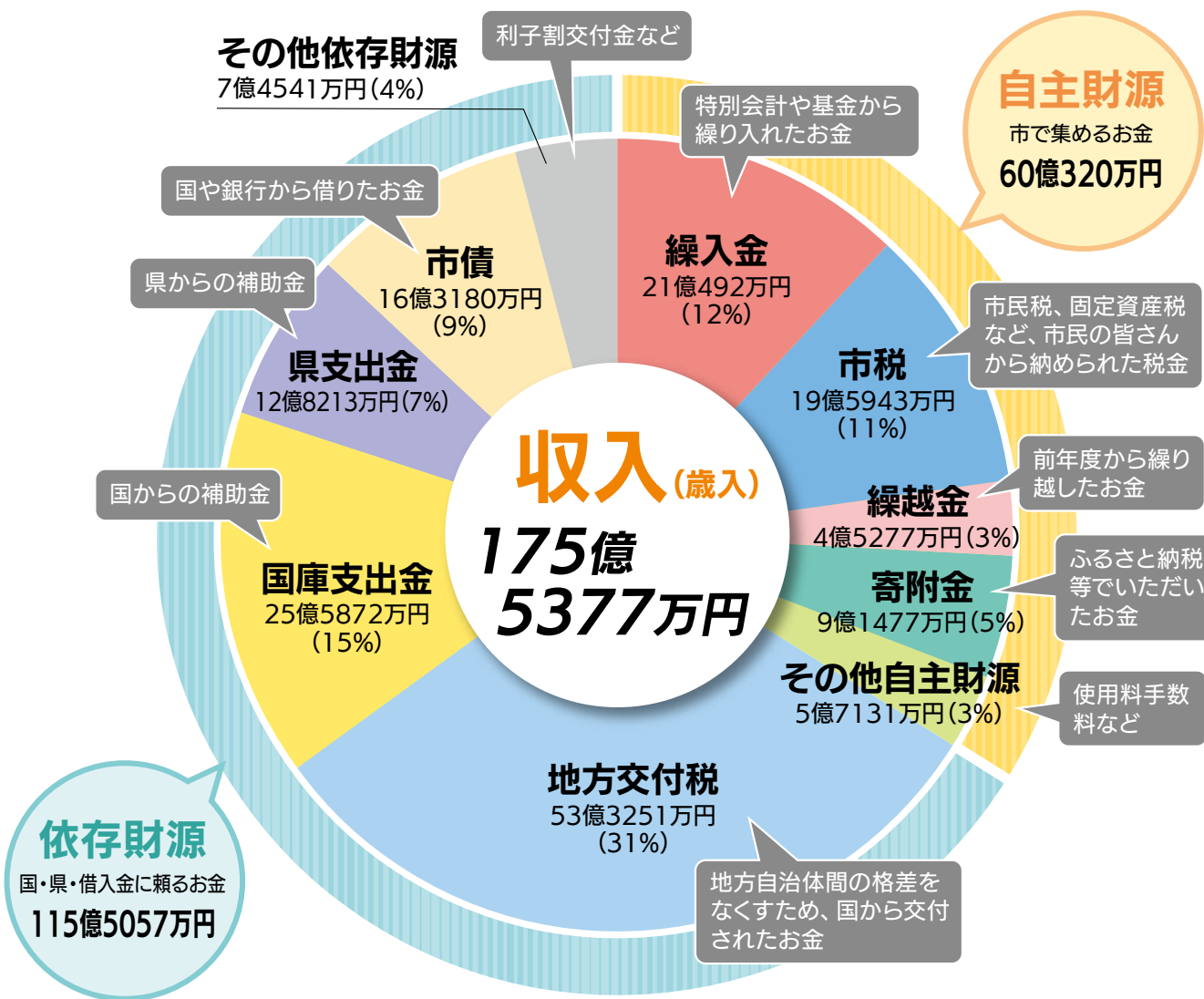


プレミアム商品券発行や水道基本料金の引き下げなど

物価高騰対策を展開

認定



会計区分	一般会計	特別会計				
		国民健康保険(事業勘定)	国民健康保険(診療施設勘定)	後期高齢者医療	介護保険(保険事業勘定)	介護保険(介護サービス事業勘定)
歳入	175億5377万円	19億7492万円	1億7077万円	3億207万円	25億1375万円	2417万円
歳出	163億3855万円	19億5821万円	1億7077万円	3億207万円	23億9192万円	2417万円
翌年度へ繰り越すべき財源	9421万円	—	—	—	—	—
実質収支額	11億2101万円	1671万円	0円	0円	1億2182万円	0円

企業会計	水道会計		下水道会計	
	収益的収支	資本的収支	収益的収支	資本的収支
収入	5億8488万円	3億9307万円	10億4114万円	5658万円
支出	5億4795万円	6億2113万円	7億3084万円	4億4029万円

第3回定例会は、9月3日から9月29日まで27日間で行いました。
市当局から提出された報告3件、人事案5件、執行前提案2件、条例案6件、補正予算案2件、決算案6件を原案通り可決・認定しました。このうち、令和7年度の本市一般会計、歳入175億5377万円、歳出163億3855万円の決算を審査した決算等特別委員会では、基金について、予算執行の在り方についてなど、事業別ごとに当局を質しました。(詳細は6ページ)
また、一般質問には10人が登壇し、市政全般にわたり論戦が展開されました。
最終日には、追加提案2件があり、このうち教育長の任命については賛成少数で不同意としました。また、意見書を求める請願は、付託された教育民生常任委員会の報告のとおり採択され、委員会発議として意見書が提出され、原案通り可決しました。(詳細は15ページ)

一般会計歳出 163億3855万円

